

描いた図形がそのまま形に



るので、上司や先輩方に気軽にアドバイスをもらいながら進めることができます。

■可能性ある業界

大学で学んだことを生かすことも重要ですが、入社してから得る知識・経験は計り知れません。学生の皆さんには就職先を決める際、自分が関わっていないからと決めつけずに挑戦したいという思いを大切に、業界や会社を選んでほしいです。

オリジナル設計
施設インフラ本部 ファシリテイティ三部
ストラクチャー・エンジニアリング二課

伏見 あかねさん

■震災を機に

仙台市内に在住していた高校生の頃に、東日本大震災で被災しました。震災によりさまざまなインフラが使用できなくなったことでそれらの重要性を実感し、将来はインフラ分野の仕事に就きたいと思うようになりました。

■充実する

フォロワー体制

入社当初は上司の打ち合わせに同行して議事録を作成するなどしていましたが、全ての業務内容をまだ把握しきれなかったため、よく上司にフォローしてもらっていました。入社7年目になった現在はいくらも支えなくてもやってきた分、自分のことだけでなく周りのことをよく見て、これまで以上に後輩のサポートにも徹したいと思っています。

化が完了しており、部署が異なってもコミュニケーションを取りやすい環境になっています。気軽に質問しやすい雰囲気も醸成されていて、とても風通しが良いと感じますね。昨年度から下水処理施設の新社に関わる基本設計業務に携わるようになったのですが、今まで培ってきた知識だけでは対応できないこともあ

ります。入社7年目になった現在はいくらも支えなくてもやってきた分、自分のことだけでなく周りのことをよく見て、これまで以上に後輩のサポートにも徹したいと思っています。

た。大学では土木系の学部に進み、所属していた下水処理に関する研究室でオリジナル設計を紹介してもらい、会社説明会で女性社員が活躍していることなどを知ったことが入社を決め手です。

現在、処理場・ポンプ場の耐震診断や耐震補強、新設の基本設計業務などを担当しています。主に報告書作成のほか、業務計画書や構造計算等の資料作成、工程管理、社内や客先との打ち合わせ、対象施設の現地調査など

現在、処理場・ポンプ場の耐震診断や耐震補強、新設の基本設計業務などを担当しています。主に報告書作成のほか、業務計画書や構造計算等の資料作成、工程管理、社内や客先との打ち合わせ、対象施設の現地調査など



当社はフリーアドレス